

広報



5月号

2025年
(令和7年)

No.651



お林展望公園が誰もがいつでも利用できる一般公園となりました!

TOPICS 01

未来にはばたけ!半島まるごと学校
真鶴町小中一貫教育校建設
基本構想・基本計画

TOPICS 02

2025年度の水道料金・
下水道使用料について

TOPICS 03

住民税非課税世帯に対する
給付金に関するお知らせ

このたび、新しくつくる小中一貫教育校の「基本構想・基本計画」をまとめました。子どもたちを含む多くの町民の皆様の声を集め、未来の教育を見据えて描いた「基本構想・基本計画」の概要を町民の皆様にご紹介いたします。

基礎となる考え方

真鶴町がめざす子どもの姿

- 多様性を尊重できる子
- 関わる力をもった子
- 創り出す力をもった子
- 発信する力をもった子
- 心の豊かな子
- ふるさとを大切にする子

真鶴町のまちづくり条例

真鶴町教育理念

「教育は人づくり、
人づくりはまちづくり、
まちの未来づくり」

- ・場所を尊重し風景を支配しない。
- ・建築の各部に格付けを行う。
- ・人間的な尺度を大事にする。
- ・自然・町との調和を大事にする。
- ・地場材料・自然な材料を使う。
- ・心を豊かにする芸術を施す。
- ・コミュニティを育む建築を行う。
- ・美しい眺めに参加する。

<1994(平成6)年施行>

幼(保)小中一貫教育の基本コンセプト

学びの連続性の実現

タテの関係

- ★ 学年代階の区切りの工夫
 - ・4-3-2制の導入
 - ・前期課程の教科担任制
- ★ 魅力的なカリキュラムの編成
 - ・主体的に創造・選択・実践できる活動の推進
- ★ 異学年交流の充実
 - ・様々な組み合わせによる幅広い教育活動
- ★ 教職員の相互乗り入れの活性化
 - ・系統的・継続的な児童・生徒指導
- ★ 特別支援教育の充実
 - ・インクルーシブ教育の推進
- ★ 教職員の働き方改革の推進
 - ・校務支援システムの効果的な活用

新たな教育活動の創造

ナナメの関係

- ★ 新教科「まなづる未来学(仮称)」の創設
 - ・非認知能力や自らの学びをデザインする力の育成
 - ・「半島まるごと学校」の推進
- ★ ICT教育の推進
 - ・プログラミング教育の充実と論理的思考力の育成
 - ・情報活用能力の育成と情報モラル教育の充実
- ★ 外国語教育の推進
 - ・英語の習得とコミュニケーション能力の育成
 - ・英語圏の児童・生徒とのオンライン交流活動の実践
- ★ 広域交流の推進
 - ・半島留学システムの構築
 - ・プール等民間施設や近隣学校・自治体等との連携

学校と地域との 連携強化

ヨコの関係

- ★ コミュニティ・スクールの構築
 - ・幼小中一貫教育学校運営協議会(仮称)の立ち上げ
 - ・地域が支えるクラブ活動・部活動の推進
- ★ 共創空間(複合施設)化の推進
 - ・地域コミュニティの場としての学校づくり
 - ・避難所機能の充実と町の防災教育の拠点づくり
- ★ 他機関との連携強化
 - ・教育子育て支援員等を通じた保育所との連携
 - ・戦略的広報の充実

未来に
はばたけ！

半島まるごと学校

小中一貫教育校の施設計画の目標

生活

安全・安心で
心地良く過ごせる
居場所づくり

交流と多様性を
キーワードとした
学びの場づくり

学び

心

一人でも安心して過ごせる居場所づくり
・9年間の心身の発達に配慮した保健室・心の相談室
・ほっとできる場所となるトイレ空間

安全

安全で安心して過ごせる学校生活空間づくり
・子どもが安心して安全に利用できる遊び場や
屋内・屋外運動場

サード
プレイス

すべての子どもたちの居場所づくり
・成長段階に配慮し、児童・生徒一人一人に
応じた多様な居場所

身体

身体の成長を支える環境づくり
・四季を通じて快適に過ごせる室内温熱環境

健康

食の大切さを学び・食に親しめる施設整備
・真鶴の食材を生かした食育活動が展開できる
ランチルーム

子どもも、大人も、いつでも学べる
(チャレンジとリトライ)場づくり

・地域に開放され、学習情報センターとなる学校図書館
・町民と学校の連携・交流拠点となるコミュニティスペース

真鶴の伝統文化を学び伝える拠点の創出

・ふるさとの宝を継承する「ふるさと学びルーム」やギャラリー

防災・減災拠点(避難所)としての機能の充実

・体育館を含めた、大地震等にも耐え得る施設整備
・主たる避難場所と連携し、炊き出し機能を備えた給食調理施設

子育て支援スペースの充実

・放課後児童クラブ、放課後子ども教室の活動スペース
・幼稚園・保育所の園児が学校に訪れた際の活動スペース

多様な交流とつながりを生み出す場づくり

・横断的な学びや、対話的活動・表現活動が
活発に展開できる場

「多様性」と「本物」を生かして学ぶ場づくり

・学ぶ意欲、興味、関心を高められる
学び心地の良い教室環境
・ビオトープや学校菜園、池など生き物にふれ合える空間

個に応じた学びを充実できる場づくり

・多様な教育的ニーズに応じた学習に取り組める教室環境

成長を実感しながら学べる場づくり

・教科の魅力を生かして学べる教科センター方式

教職員の働きやすさを追求した環境整備

・同僚性を高め、互いに相談したり協働したりしやすい職員室

町の景観に相応しい学び舎づくり

・美の基準を生かした建築デザイン
・自然光を生かした明るい学び舎

社会の変化に対応できる長寿命な施設づくり

・間仕切りなど変更が容易な建築構造
・快適に利用できるネットワーク環境

エコスクール

・断熱性等を高めた温熱環境
・木材利用(木造、内装木質化)
・適切な緑化

周辺環境の改善

・横断歩道や信号機の設置等、登下校時の安全確保
・周辺道路環境の改善

共創

地域と連携・協働し
創造する空間づくり

真鶴の魅力を生かした
学び舎づくり

環境

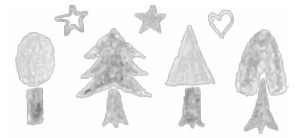
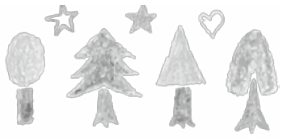
次ページでは、建設スケジュールや校舎の配置案についてご紹介！

前ページに引き続き、より具体的な施設構成や建設スケジュール、校舎の配置案の概要をご紹介します。



計画条件

- ・真鶴中学校の校地を新校地とする。
- ・給食施設は自校方式とする。
- ・体育館は既存の町立体育館を使用する。
- ・新校舎の計画床面積は7,000㎡とする。

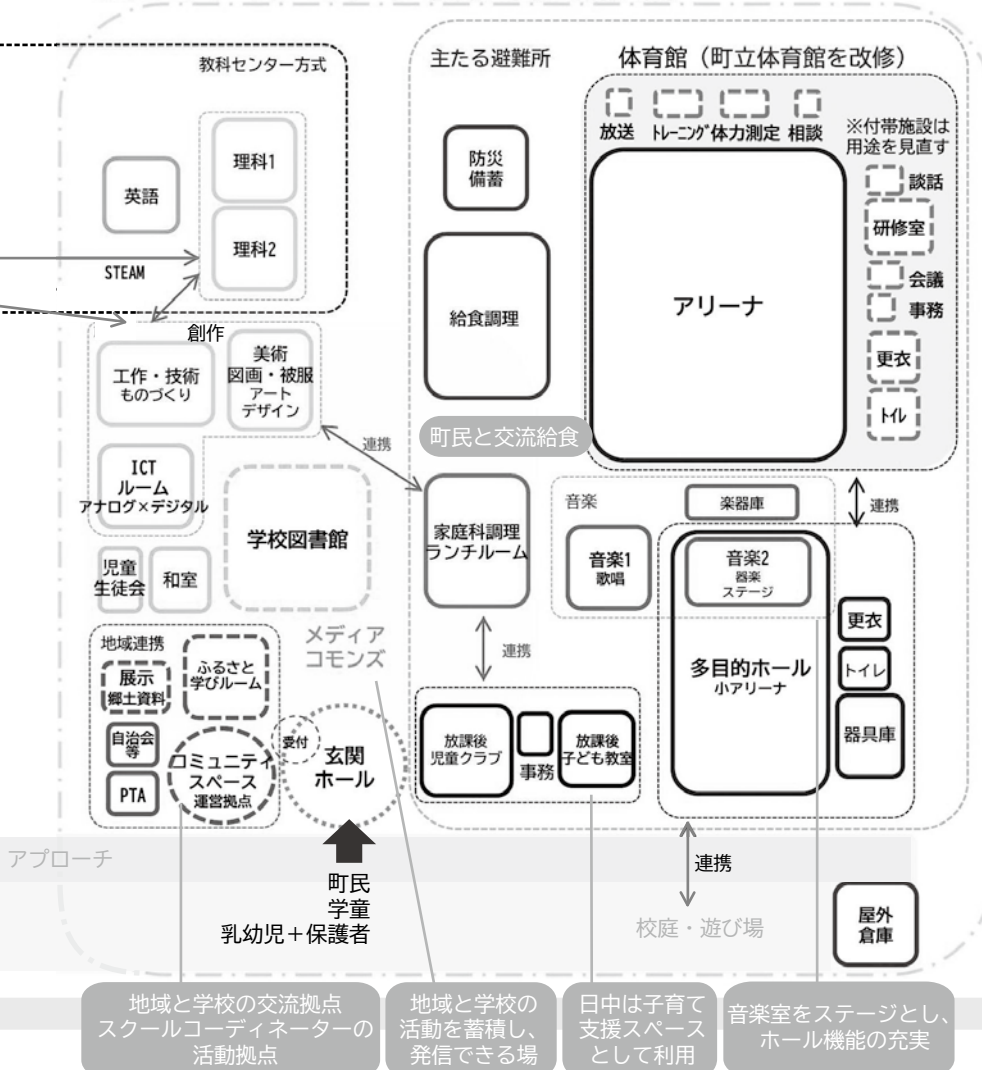


施設構成(各室等のつながりやまとまり、ゾーニング)の考え方

教室と管理諸室による「学校ゾーン」と、学校図書館と特別教室、体育館、放課後クラブ等の子育て支援スペースによる「コミュニティ・スクールゾーン」で構成する。それぞれのゾーンを明確にすると同時に、ゾーンを超えたつながりを確保する。

施設構成(模式図)案

コミュニティ・スクールゾーン(地域と学校の共創空間)



気軽に訪れることができる共創空間



居心地の良いコミュニティスペース

発達段階に応じて変化する教室まわり



多様な活動が行えるゆとりある教室

本格的な活動ができる特別教室



創作の場となる「アトリエ」

交流の場となる職員スペース



打合せもできるソファコーナー

半島まるごと学校とは

教育や学ぶ場は校舎内だけではなく、町全体・半島全体が学校であるという考えのもとに成り立っている、学校建設の象徴的な言葉です。

建設スケジュール(案)

2030年4月開校をめざす。既存校舎の解体工事のため、2026年度には中学校が小学校の現校舎に移転する。

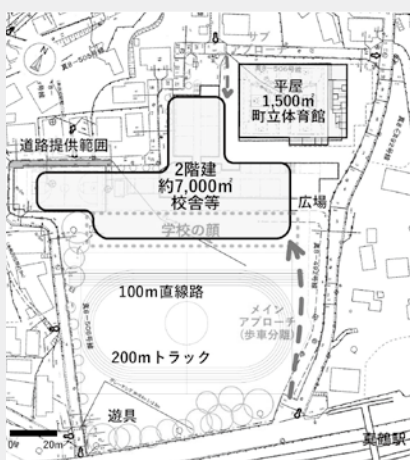
2030年度開校の場合

	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
計画	基本計画						
設計		設計者選定3ヶ月 基本設計9ヶ月	実施設計 12ヶ月 (実質9ヶ月※)				
工事等			仮校舎改修工事 3か月程度 引越(夏休み)	着工 解体工事	新築工事		竣工・引越 開校
仮校舎使用期間(3年強)							

配置計画案

【課題】

- ・新校舎は町立体育館との接続を考慮し、配置する。
- ・駐車場と歩行者のアプローチが混在している状況を改善する。



A案

新校舎を北側に配置する案

- 南に開かれたまとまりの良い校庭が確保できる。
- アプローチは現在と同様に南東角に確保し、東側道路と歩車分離を図る。
- 北側住宅地の日照や通風、音対策に配慮が必要となる。



B案

新校舎を東側に配置する案

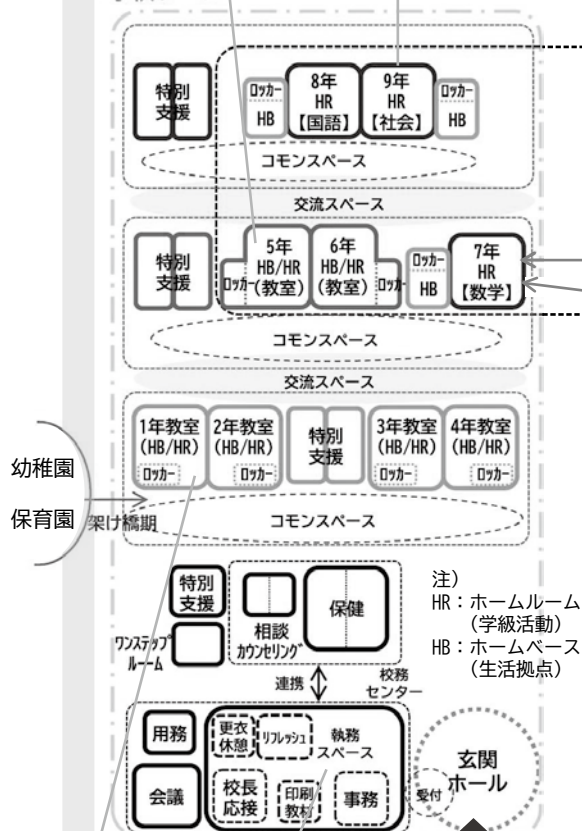
- 南東角からすぐに校舎に入ることができる。
- 北側の住宅地の日照や通風が良くなる。砂塵対策を行う必要がある。
- 既存校舎は校庭より1m程度高いため、この場所を校庭にする場合は切土工事を行う必要がある。
- 隣地の一部に土砂災害警戒区域があるため、防災対策の必要がある。

※本図は校舎の配置可能性を示すものであり、校舎の形を示唆するものではありません。

教科センター方式の移行段階と捉えたホームルーム

教科の専門性を生かせる学習環境を重視した教科教室

学校ゾーン



学びと生活の連続性を重視した教室環境

校庭・遊び場

児童・生徒
教職員
保護者

教職員が分け隔てなく協働できるように一体化

2025年度の水道料金・下水道使用料について

水道料金について

2024年度は、国の物価高騰対策臨時交付金を活用して水道の基本料金を30%減免していました。これは終了し、現在は2025年4月請求分から減免なしの通常料金となっています。

2025年度については、元々の予定では、7月請求分から新しい料金体系に移行することを目指していましたが、広報3月号でもお知らせしたとおり、水道料金の抜本改定は延期しました。

とはいえ、現在は赤字事業となってしまうので、健全な事業運営をするため7月請求分から基本料金を20%値上げすることと致しました。

ただし、今回の基本料金20%の値上げ分については、国の物価高騰対策臨時交付金を活用して減免しますので、7月以降も現在の料金水準のままで追加負担はありません。

なお、2026年度以降の請求には水道料金の抜本改定を予定しています。

下水道使用料について

下水道使用料については、水道と同じ期間(7月～3月請求分の9か月間)、基本料金を20%減免します。この機に、未接続の世帯におかれましては下水道への接続をお願い致します。

減免の対象と注意点

上下水道とも、減免対象者はすべての上下水道使用者となります(役場や消防署等の一部官公庁を除く)。

なお、検針時に投函している「使用水量・料金等のお知らせ」にはシステムの都合上、減免前の請求料金が印字されてしまいます。申し訳ありません。ご注意のうえ、納付書がお手元に届いた方は納付書記載の額を(口座振替で口座に入金される方は、町から送付いたします早見表記載の額を)納付くださいますようお願い致します。

ご不明な点等ございましたら、上下水道課上下水道管理係までご連絡をお願い致します。

基本料金改定表

上水道基本料金(税抜)

※ 改定料金は7月請求分(6月使用分)から適用します
※ 従量料金に変更(改定)はありません

口 径	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm以上
改 定 前	1,407円	2,814円	3,110円	5,780円	20,023円	29,673円
↓ 20%改定 ↓						
改 定 後	1,688円	3,377円	3,732円	6,936円	24,028円	35,608円
20%減免後	1,407円	2,814円	3,110円	5,780円	20,023円	29,673円

下水道基本料金(税抜)

現 行	1,381円
↓ 減免のみで、料金改定はありません ↓	
20%減免後	1,105円

※ 減免は7月請求分(6月使用分)から9か月間適用します
※ 従量料金も含め現行のままで、改定はありません



問い合わせ

上下水道課
上下水道管理係
内線6655

給付金に関するお知らせ

令和6年度真鶴町住民税非課税世帯に対する給付金について

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者のうち、住民税非課税世帯に対して、住民税非課税世帯に対する給付金を給付いたします。

真鶴町住民税非課税世帯に対する給付金

対象世帯

世帯全員が2024年度に住民税均等割が非課税の世帯であって

- ① 基準日(2024年12月13日)に真鶴町に住民登録があること。
- ② 住民税が課税されている者に扶養されていないこと。
- ③ すでに他自治体で3万円の給付を受けていないこと。

給付額

1世帯あたり3万円

申請方法

対象世帯には、2025年4月初旬に確認書等を送付しましたので、内容をご確認のうえ、必要事項を記入し、提出期限までに返送してください。

提出期限

2025年7月31日(必着)

令和6年度真鶴町住民税非課税世帯の子育て世帯に対する加算給付金について

上記給付金に加えて、住民税非課税世帯の子育て世帯に対しては加算給付金を給付いたします。

真鶴町住民税非課税世帯の子育て世帯に対する加算給付金

対象者

「令和6年度真鶴町住民税非課税世帯に対する給付金」の給付対象者(世帯主)

加算対象児童

18歳に達する日以降最初の3月31日までの児童
(2006年4月2日から2025年4月1日までに生まれた児童)

給付額

児童1人あたり2万円

申請方法

対象世帯には、2025年4月初旬に確認書を送付しましたので、内容をご確認のうえ、必要事項を記入し、提出期限までに返送してください。

提出期限

2025年7月31日(必着)

ご注意

給付金を装った振り込み詐欺や個人情報の搾取にご注意ください。市町村や国の職員などをかたった不審な電話や郵便があった場合は、真鶴町保険福祉課や小田原警察署(0465-32-0110)、警察相談専用ダイヤル(#9110)にご連絡ください。

申し込み・問い合わせ

保険福祉課

☎内線 6520

第 11 回学校建設準備委員会が開催されました

委員会の議事録
と資料(一部)は
こちらから➡



3月17日、町民センター3階講堂において「第11回真鶴町学校建設準備委員会」が開かれました。今回のくじは円形で、二宮尊徳の教えの一つである「一円融合」の意味が込められており、「真鶴町の学校と地域が一つの輪となって融和し、発展していくように」という事務局の言葉から会議が始まりました。

今回は、「基本構想・基本計画(案)」について最終協議を行いました。それでは第11回学校建設準備委員会の協議内容等について報告します。



= 基本構想・基本計画について最終協議を行いました！ =

- 今後立ち上げる予定の「幼小中一貫教育学校運営協議会(仮称)」のメンバーを公募で求めるなどして、多くの方に学校づくりに関わってもらう仕組みをつくってほしい。
- 学校と地域を繋ぐ役割の、スクールコーディネーター(地域学校協働活動推進員)は、「複数体制にする」「学ぶ姿勢のある人」を選ぶことが大切である。
- 今後、新しい学校のカリキュラムを、「どういった時期にどういったステップを踏んで検討していく」ということがわかると町民は安心できる。



- カリキュラムづくりは、トップダウンだと学校の先生たちにとって、やらされ感満載で、負担感の大きなものになってしまう。先生たちが「こんな教育をしたい」「こんな活動をしたい」と主体的に取り組めるようにすることが大切である。
- コミュニティゾーンは「地域の人たちも利用できる場」だと思うが、学校ゾーンとの間で防犯面や避難所利用時等を含めてトラブルがおきないように工夫してほしい。
- 学校図書館を、子どもも地域の方も集える「みんなの場」とするために、入りやすさ、居心地のよさ、セキュリティの確保が必要である。

= 基本構想・基本計画が完成しました！ =

2023(令和5)年6月より計11回開催しました、真鶴町学校建設準備委員会において、様々な見地から新たに設置する真鶴町小中一貫教育校の施設・教育環境のあり方について熟議を重ねてきました。町民の皆様からご意見をいただきながら作成を進めていました「真鶴町小中一貫教育校建設基本構想・基本計画」が、2025(令和7)年3月27日の教育委員会定例会において審議され、可決承認されました。

今後、この基本構想・基本計画をもとに、建物の構造や配置、機能や設備、建物内外のデザイン等をまとめる基本設計段階に入ります。順次、情報を公開してまいります。

※「真鶴町小中一貫教育校建設基本構想・基本計画」は、[町 HP](#)
右の二次元コード(町 HP)からご覧いただけます。



= 城北自治会との意見交換会を行いました！ =

3月8日(土)、城北スクエアにおいて、新校建設地である城北自治会の役員の皆様との意見交換会を行いました。いただいたご意見について、しっかりと検討を進めてまいります。今後、各自治会との協議や住民説明会を開催していく予定です。

いただいた主な意見(抜粋)

- 現在の真鶴中学校の体育館を取り壊す前の、避難所の指定変更の必要性について
- 建設工事期間中の工事車両の出入りの際の安全確保について
- 新しい学校の体育館の地域への開放について
- グラウンドの砂塵対策について
- 防音対策について
- テニスコートの管理について



「運転免許の試験」

外国人(がいこくじん) に向(む)けた わかりやすい 日本語(にほんご)の ページです。やさしい 日本語(にほんご)で いろいろな 情報(じょうほう)を おつたえます。

運転免許の 試験を 受(う)けたい 人(ひと)へ

車(くるま)や バイクを 運転(うんてん)するには、 試験(しけん)を 受(う)けて、「運転(うんてん)免許(めんきょ)」を 取(と)る 必要(ひつよう)が あります。

試験(しけん)は、車(くるま)や バイクの 運転(うんてん)の しかたや 道路(どうろ)で 運転(うんてん)する ときに 守(まも)る ルールに ついて です。

外国語(がいこくご)でも 運転(うんてん)免許(めんきょ)の 試験(しけん)を 受(う)ける ことができます。

試験(しけん)を 受(う)ける ことが できる 外国語(がいこくご)

- | | |
|----------|---------|
| ・アラビアご | ・タガログご |
| ・インドネシアご | ・ちゅうごくご |
| ・ウクライナご | ・ネパールご |
| ・ウルドゥーご | ・ヒンディーご |
| ・えいご | ・ベトナムご |
| ・ちようせんご | ・ベルシャご |
| ・クメールご | ・ポルトガルご |
| ・シンハラご | ・ミャンマーご |
| ・スペインご | ・モンゴルご |
| ・タイご | ・ロシアご |

外国語(がいこくご)で 試験(しけん)を 受(う)ける ことが できる 免許(めんきょ)

- 第一種(だいいっしゅ) 運転(うんてん)免許(めんきょ)
車(くるま)や 原付(げんつき)バイクの 免許(めんきょ)
 - 第二種(だいにしゅ) 運転(うんてん)免許(めんきょ)
バス、タクシーなど 人(ひと)を のせる 車(くるま)の 免許(めんきょ)
 - 仮(かり) 運転(うんてん)免許(めんきょ)
車(くるま)の 運転(うんてん)の 練習(れんしゅう)を するときの 免許(めんきょ)
- ※原付(げんつき)バイク だけの 免許(めんきょ)の 試験(しけん)は 日本語(にほんご)と 英語(えいご)だけ です。

神奈川県では、「運転免許センター」で 試験(しけん)を します。

電車(でんしゃ)で 相鉄線(そうてつせん)の 二俣川駅(ふたまたがわえき)から 歩(ある)いて 15分(ふん)です。

外国語(がいこくご)で 試験(しけん)を 受(う)けたい 人(ひと)は、 試験(しけん)を 受(う)けるときに 係(かかり)の 人(ひと)に 言(い)ってください。

まずは、電話(でんわ)で 聞(き)いて みてください。
運転(うんてん)免許(めんきょ)センターの 電話(でんわ)
☎045-365-3111



外国(がいこく)の 運転(うんてん)免許(めんきょ)を 日本(にほん)の 運転(うんてん)免許(めんきょ)に 切(き)り替(か)える ことが できる人(ひと)も います。

必要(ひつよう)な 条件(じょうけん)や、持(も)ち物(もの)は、 神奈川県警察(かながわけん けいさつ)の ホームページに 書(か)いて あります。

URL

<https://www.police.pref.kanagawa.jp/tetsuzuki/menkyo/mes83046.html>



2025年度 新採用職員紹介

町長室

いわ さき しゅう へい
岩崎修平

祖父母が暮らした真鶴町の職員に
採用され、とても光栄です。

1日も早く町民の皆さまのお役に立てるように頑張ります。



産業観光課

さ と う り き
佐藤利紀

美しい町並みに惹かれました。

ニックネームはリッキーです！

1日も早く町民の皆さまのお役に立てるように精一杯頑張ります。



まちづくり課 兼
上下水道課(土木職)
ふ か わ と ら の す け
府川虎ノ介

今年度より真鶴町役場で勤務する
ことになりました。

1日も早く仕事を覚え、真鶴町の皆さまの暮らしに貢献
できるよう、精一杯頑張ります。



教育課(学芸員)

な が み た つ や
永見達也

真鶴町の歴史や文化を守り、多くの
人達に伝えられるように頑張ります。

よろしくお願いします。



総務防災課 兼
人事課
か と う か つ み
加藤勝美

自治体の職員になりたいと思い転
職を決意し、この真鶴町に採用され
ました。少しでも真鶴町を発展させるため、皆さんと協
力しながら町政運営に貢献していきたいと思
います。
魚料理が大好きです。



上下水道課

も り や な お み ち
守谷尚道
(神奈川県派遣職員)

今年度より2年間、真鶴町役場に派
遣されることになりました。

真鶴町の落ち着いた雰囲気と豊かな自然に囲まれて仕事
ができることを嬉しく思います。

町民の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。



保険福祉課

ひ ら た あ や か
平田彩夏
(2024年8月採用)

父の故郷である真鶴町で働けるこ
とを嬉しく思います。

真鶴町の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。



問い合わせ

人事課

0465-68-1131(内線2351)



若者の居場所を皆でつくろう！ 意見交換会からスタート！

申し込み・問い合わせ 健康こども課 ☎内線6455



現在真鶴町では、「こども・若者の居場所づくり」を形にすべく、各種検討を行っています。

そのひとつとして、2025年2月16日に「こども・若者の居場所をつくる会議」を開催し、町内・町外を問わず、多くの方に参加して頂きました。会議では、町内にある居場所として活用できる地域資源の洗い出しや、町民活動・ボランティア活動・民間事業等で展開している居場所になりえる場所の情報提供を受け、それらの活用に向けた取り組みを進めるきっかけをつくることができました。



今回、その実行プロジェクトとして、中学生・高校生・大学生年代の若者たちが、自分たちの自由な発想や、自分たちの力で、居場所をつくる取り組みを始めます。

真鶴町お試し移住体験事業でも活用されている「くらしかる真鶴」の1階にある土間スペースを活用して、学校や家庭以外の安心できる居場所、そして若い世代の皆さんが地域と繋がる居場所づくりを実行します。

若い世代の皆さん、ぜひご参加ください。

若者居場所会議

日時 5月25日(日) 13:00~15:00

会場 情報センター真鶴1階 住民サポートコーナー

対象 中学生、高校生、大学生年代の方

内容 当事者(若い世代)の皆さんで見学・意見交換をします。

- ① くらしかる真鶴1階土間スペースの見学
- ② 土間スペースの活用・若者の居場所づくりについて意見交換

申込 事前予約制 (お電話にて健康こども課まで申し込み)

備考 参加費無料



お林展望公園が 一般公園になりました

2025年4月よりお林展望公園がパークゴルフ場主体の公園から誰もがいつでも利用できる一般公園となりました。

また有償でイベントや貸し切り利用も可能です。※イベントや貸し切り利用により一部制限がかかる場合がありますので、ご了承ください。

なお、議会よりパークゴルフ場の存続を求められたため、一部区域は無料の自主運営パークゴルフ場となっています。利用の詳細はホームページをご覧ください。

■問い合わせ
産業観光課
☎内線6605

がん検診のお知らせ

子宮がん・乳がん(視触診、マンモグラフィ併用検査)

◇日時 6月10日(火)

午前9時から

◇会場 町民センター

種類	料金	対象者	定員	受付時間	
				午前	午後
子宮がん (頸部)	800円	20歳以上	100人	・9時 ・10時 ・11時	・13時 ・14時
乳がん (視触診+マンモグラフィ併用)	1,500円	●40歳以上の女性で令和7年4月2日から令和8年4月1日までの間に誕生日を迎えて偶数年齢になる方 ●無料クーポンの対象者	80人		

※年齢は、令和8年4月1日現在の年齢

※集団検診では、乳がん検診(視触診のみ)は実施していません。

◇申込期間

5月19日(月)9時～
5月23日(金)まで

◇申込方法

健康こども課へ電話で申し込み。

定員になり次第、締切となりますので、お早目にお申込みください。

なお、昨年受診したがん検診で精密検査が必要と言われた方は、主治医とご相談ください。

◇問診票等の配布

申込された方に郵送いたします。検診当日までに問診票にご記入のうえ、検診当日ご持参ください。

◇注意事項

・自覚症状がある方は、検診を待たずに医療機関を受診してください。

・同じ種類のがん検診は、年に1回(集団または個別)受診できます。

・次の方は、検診料が免除になります。②、③の方は、必ず申込みの際に申し出てください。

①昭和31年4月1日以前生まれの方
②65歳以上70歳未満で障がい等の理由で「後期高齢者医療被保険者証」の交付を受けている方
③住民税非課税世帯に属する方や生活保護法による被生活保護世帯に属する方

■申し込み・問い合わせ

健康こども課

☎内線2304または6455

真鶴放課後子どもいききクラブ児童募集

このクラブは、放課後に学年の異なった子どもたちが一緒に遊んだり、地域の人々とふれあったりする等の活動とおして、その楽しさや仲間づくりの大切さを学ぶことを目的にしています。

◇対象 小学1年生から6年生までの児童

※クラブ参加には、事前登録が必要です。

◇登録方法

学校から配付される申込書に必要事項を記入のうえ、年額保険代800円と年額材料費200円を添えて、町民センター2階受付へお申込みください。

※昨年度まで加入されていた方も、再度登録が必要となります。

◇活動日時

毎週月・金曜日
15時30分～16時30分
(長期休業期間・学校休業日を除く)

◇開催場所

町民センター、情報センター真鶴など

◇活動内容

工作遊び、おはなし会、自由遊び、スポーツ、レクリエーションなど

■申し込み・問い合わせ

教育課
☎内線2290

まなつこひろば おもちゃ病院

おもちゃを大切にしたい。そんな想いを受け止めてくれる「おもちゃのお医者さん」がいます。

壊れたおもちゃをボランティアのお医者さんが無料で修理します！お子さんが好きなおもちゃだけど動かなくなってしまう修理してほしい等のご要望があれば、ぜひご利用ください。

◇開催日程（5月～9月）

- ・5月14日（水）
- ・6月11日（水）
- ・7月9日（水）
- ・8月13日（水）
- ・9月10日（水）

◇開催日時

毎月第2水曜日
11時30分～正午

◇会場

町民センター2階

◇その他

・お預かりしたおもちゃは、翌月の開設日にお

返します。

・壊れた部品やセットになっっているものは、全てお持ちください。

・電子ゲーム機は、修理することができません。

■問い合わせ

健康こども課

☎内線2242または
6455

まなつこひろば おたんじょうびかい

子育てサロン「まなつこひろば」では、就学前のお子さんを対象に「おたんじょうびかい」を開催します。みなまでお祝いしましょう。

◇日時

5月28日（水）
10時～11時

◇会場

町民センター2階

◇内容

手遊び、エプロンシアター等

◇予約制 健康こども課 へ事前申込み

◇手形足形プレゼント

対象は、就学前4月、5月生まれのお子さん

■問い合わせ

健康こども課

☎内線2242または
6455

献血にご協力ください

病気やケガなどで輸血が必要な人への血液が不足しています。あなたの優しさと少しの勇気が大きな力となり傷ついた人の命を救います。ぜひこの機会に献血をお願いします。

献血を行っていたあなた方には、後日血液検査の結果が郵送されますので、健康管理の参考にしてください。

◇日時

5月15日（木）
10時～正午／
13時30分～16時

◇会場

小田原百貨店
真鶴店駐車場

◇年齢

18歳～69歳

※65歳以上の方は、60歳～64歳に献血をした方に限ります

※1回の献血量は400mlとお願いしています

※女性は、前回の献血から16週以上空けてください。

■問い合わせ

保険福祉課

☎内線2344

新・はつらつ元気塾 新年度始動！

5月から新・はつらつ元気塾が始動します。健康で元気な生活を送るために心身を鍛え、介護が必要となる状態を防ぎましょう。この機会に運動する習慣や認知症の予防を行います！

◆運動教室 はつらつ元気塾

◇日時（毎月1回）
5月7日（水）
13時30分～15時

◇会場

※時間帯注意
町民センター
3階 講堂

◇対象者

65歳以上で運動しても差し支えない方

◇持ち物

飲み物、動きやすい服装、マスク着用

◇申込方法

新規の方は、事前に保険福祉課へご連絡ください。

※年間予定表は、役場・町民センター・情報センター・真鶴に配架します。

■申し込み・問い合わせ

保険福祉課
地域包括支援センター

☎内線6515

緑のカーテンに挑戦！ ゴーヤの苗をプレゼント

夏の暑さ対策に、環境にやさしい緑のカーテンに挑戦しませんか。例年好評のゴーヤの苗を今年もお分けします。

◇申し込み

5月12日(月)から電話にてお申し込みください。

◇配布日

5月16日(金)
9時～17時

◇配布場所

役場1階 税務町民課

◇対象

町内在住者

◇配布数

4株×20世帯(先着)

◇協力

かながわ西湘農業協同組合(苗の提供)

◇注意事項

必ず事前予約をしてください。お受け取りの際はビニール袋をお持ちください。

■申し込み・問い合わせ

税務町民課
☎内線2188

議会を傍聴しませんか？ 6月議会定例会

◇開催予定日

6月4日(水)、5日(木)、
12日(木)、13日(金)

※正式な日程は定例会の約1週間前に決まり、ホームページで公開いたします。

傍聴希望の方は、当日、役場3階議会事務局へお越しください。

なお、議会はインターネット中継をします。ライブ配信のほか、アーカイブでも自由に視聴することが出来ます。

※インターネットでの視聴方法は、ホームページをご覧ください。

■問い合わせ

議会事務局
☎内線2219

特別弔慰金が支給されます

◇特別弔慰金の趣旨

特別弔慰金は、今日の日本の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表すため、戦没者等のご遺族に支給するものです。

◇支給対象者

2025年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給。

◇請求期間

(1)2025年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

◇支給内容

額面27万5千円、5年償還の記名国債

◇請求窓口

2025年4月1日から2028年3月31日(請求期間を過ぎると特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。)

◇請求窓口

保険福祉課
請求手続きなどの詳細はお問い合わせください。

■問い合わせ

保険福祉課
☎内線2327

行政書士無料相談会

公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区による無料相談会が開催されます。

◇日時

5月24日(土)
13時30分～15時30分

◇会場

町民センター
2階 第3会議室

◇相談内容

成年後見、相続、遺言など

◇費用

無料

◇申し込み

不要

■問い合わせ

保険福祉課
☎内線2138

「お林保全基金」への
寄附金をいただきました

Green Aid 真
鶴実行委員会より、「お
林保全基金」へ寄附をい
ただきました。

皆様に親しまれている
「お林」を守るため大切
に活用いたします。あり
がとうございました。



■問い合わせ
産業観光課

☎内線6605

町役場の電話応対におけ
る通話録音について

真鶴町役場庁舎では、
電話応対の品質向上とト
ラブル防止のため、20
25年3月31日(月)に通話
録音装置を設置しました。

町役場に電話をかける
と、音声ガイダンスが流
れますが、終わり次第電
話がつながります。

■問い合わせ

総務防災課

☎内線6255

証明書コンビニ交付
サービスの停止について

システムの修繕作業の
ため、5月21日(水)の6時
30分～23時の間はコンビ
ニでの住民票の写しおよ
び印鑑証明書の交付サ
ービスを停止します。
役場窓口(8時30分～17
時15分)での取得をお願
いします。

ご不便をおかけしま
すが、ご理解とご協力をお
願いします。

■問い合わせ

税務町民課

☎内線2229

真鶴町民センター
有効活用者公募結果

2024年12月に実施
した真鶴町民センター
(老人福祉センター)の
有効活用公募結果につい
てお知らせします。

◇応募者数

2事業者

◇公募結果

両事業者ともに施設活
用に至りませんでした。

◇理由

事業者①活用概要が募
集目的に添っていない
ため。

事業者②辞退

■問い合わせ

保険福祉課

☎内線2344

第8回線引き見直しの
都市計画案の縦覧等につ
いてのお知らせ

神奈川県では、都市計
画の目標などの基本方針
を示した「都市計画区域
の整備、開発及び保全の
方針」の変更の案をとり
まとめ、次のとおり案の
縦覧を行います。

ご意見のある方は、期
限までに意見書を提出し
てください。

◇縦覧・意見書提出期間

5月13日(火)から

5月27日(火)まで

◇縦覧・意見書の受付場所

・県都市計画課

☎045・210・

6175

・真鶴町まちづくり課

☎内線6555

◇意見書提出の対象者

真鶴町または湯河原町
の住民および利害関係
人

◇意見書の提出方法

直接持参、郵送、電子
メール、ファクシミリ、

県お問い合わせフォー
ム(詳しくはHP)

◇意見書の様式

住所、氏名、電話番号
などを明記した所定の
用紙

■問い合わせ

まちづくり課

☎内線6555

琴ヶ浜町有地の駐車場
が開設されます

4月26日より琴ヶ浜町
有地で駐車場が開設され
ます。ゴールデンウィ
ーク期間中は真鶴町民の割
引(無料)を実施いたしま
す。割引を受けるために
は原則役場への申請が必
要です。申請方法などの
詳細はホームページをご
確認ください。

■問い合わせ

財務課

☎内線6360



国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和7年4月分から令和8年3月分までの国民年金保険料は、月額17,510円です。

保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードやインターネット、スマートフォンアプリ等を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内をおこなっております。未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課され

るだけではなく、※納付義務のある方の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、税務町民課窓口または小田原年金事務所へご相談ください。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です。

■問い合わせ

・税務町民課
内線2339
・小田原年金事務所
☎0465・22・1391



小田原保健福祉事務所の相談と検査

◇エイズ相談・検査

5月15日(木)
9時～11時

◇医師による精神保健福祉相談

5月9日(金)、20日(火)、
6月3日(火)

13時30分～16時30分

◇医師による認知症相談

5月22日(木)

13時30分～16時30分

◇療育歯科相談

5月22日(木)

9時～15時30分

■申し込み・問い合わせ

小田原保健福祉事務所
☎0465・32・8000

・療育歯科相談
(内線3237)

・その他の相談と検査
(内線3244)

※前日までに電話で申し込みをしてください。

不登校相談会のお知らせ

学校とフリースクール等との連携推進事業の一環として、教育委員会とフリースクール等が連携・協働し、不登校で悩む児童・生徒や保護者等を対象に相談会を行い、一人ひとりの社会的自立や学校生活の再開に向けた支援を行います。

◇日時

6月7日(土)

13時～16時30分
(受付12時30分～16時)

◇会場

神奈川県立青少年センター
(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)

◇内容

不登校経験者や保護者による座談会、フリースクール等活動紹介、個別相談会など

◇主催

神奈川県学校・フリースクール等連携協議会、
神奈川県教育委員会

◇その他

参加費無料、事前申し込み不要

■問い合わせ

神奈川県教育委員会教育局支援部 子ども教育支援課小中学校生徒指導グループ
☎045・210・8292(直通)

真鶴町お知らせメールへのご登録を!

▼ご登録は、下のQRよりお進みください▼

PC・スマートフォンの場合 フィーチャーフォン(ガラケー)の場合



□問い合わせ 総務防災課 ☎内線6260

「コミュニティ真鶴」からのお知らせ

コミュニティ真鶴は、真鶴町まちづくり条例「美の基準」を象徴する場として、1994年に建設された公共施設です。

レンタルスペース3部屋のご利用や、ゆっくりお茶を飲んだり、休憩もできる「コミュニティスペース」を月、水、金、土の10時～17時に開館しています。

駐車場は地下5台分。大変狭いので、ご利用の際はご注意ください。

所在地：真鶴町真鶴504番地1
指定管理者：(一社)真鶴未来塾



2025年5月のスケジュール〔予定〕

日時が変更になる場合もございますので、
詳細はお問い合わせください！

〇5月9日(金)15時～：キッズ運動教室

(学年によって時間帯が異なります)

〇5月12日(月)16時～17時：習字教室(毛筆)

〇5月14日(水)13時30分～：

コミュニティ真鶴にバイオネスト※をつくらう！

(※落ち葉や草木などを活用してつくる、たい肥づくり)

〇5月16日(金)15時～：キッズ運動教室

(学年によって時間帯が異なります)

〇5月17日(土)13時～15時・15時～17時：

「ひとりごと」でおはなししよう

〇5月26日(月) 16時～17時：習字教室(硬筆)

〇5月24日(土)10時～12時：真鶴空き家勉強会

〇5月28日(水)13時～15時：ワラーチ・ワークショップ

〇5月(日程未定)(水)10時～12時：花とステキに暮らす

その他、ヨガのお教室・英語教室も開催中!!!

◆こちらの予定は一部です。詳細をお聞きになりたい方、見学をされたい方、新たに「お教室」を始めてみたい「先生」からのご相談もお待ちしております！

■お問い合わせ・お部屋の予約はこちらまで！

コミュニティ真鶴 受付 ☎ 0465-68-0789

(受付オープン日時：月・水・金・土曜日10時～17時)※年末年始休

mail: info@manazurumirai.jp (一般社団法人真鶴未来塾)



Facebook



ホームページ

料金表など詳細は、
HPからご確認ください
だけです！

広告

めしなづる

みんなで発声練習くやさしい童謡く新しい歌などを楽しく歌いましょう。

◇日時 5月18日(日)

10時30分～11時30分

月1回 毎月第3日曜日

◇場所 情報センター真鶴

1階 映像ホール

◇対象 小さな子どもからシニアまでどなたでも。

◇参加費 無料

■問い合わせ

グーテ・ムジーク

gute_0323@yahoo.co.jp

第29回真鶴空き家勉強会

「大切な家を住み継ぐ、公的な制度を知ろう」

◇日時

5月24日(土)10時～正午

◇場所

コミュニティ真鶴2階

◇協力 久我亜花里さん

一般社団法人移住・住みか

え支援機構(JTI)

◇内容

事業目的ではなく個人の想いに特化した、国の基金の債務保証もある「マイホーム借上げ制度」のお話を聞きます。劣化を防ぎ家の価値を維持することにも繋がる取組みです。お気軽にご参加ください！

◇参加費 500円

◇主催 真鶴空き家勉強会チーム

(有志団体)

■問い合わせ

☎090・2631

・9418 (藤井)



真鶴歌声の会

ピアノとギターの生伴奏で、唱歌や歌謡曲などを元気に歌いましょう。

◇日時 5月22日(木)

10時～11時30分

(受付 9時40分～)

◇場所 町民センター3階

講義室

◇会費 500円

■申し込み・問い合わせ

事前予約制・お電話で真鶴歌声の会

☎080・1138・

5317 ミヤザワまで

琴ヶ浜研修センターで

アートイベントを開催します

琴ヶ浜研修センターを舞台に2025年1月より、「真鶴アートサイト(仮)」プロジェクトがスタートしました。新しい文化施設の創出を地域の皆さま、クリエイター、アーティストと連携行っていくことを計画しています。

◇開催日時

5月1日(木)～5月6日(火)

11時～18時

◇会場

琴ヶ浜研修センター

(真鶴町真鶴1160)

◇入場料 無料

(入退場自由)

◇主催 一般社団法人nor、

株式会社enigma

◇コンテンツ

デジタルアート
インスタレーション展示

Shuhei Matsuyama

「Floating Scapel」

「現代的な日本観」の追究をテーマに制作を行うシリーズの新作のワークインプログレス作品。3Dスキャンデータを活用し、スケールの操作や時間軸を超えた融合、動的な変化を取り入れたデジタルならではの「枯山水」を生成する作品です。真鶴町の「岩」のスキヤンデータを用いて構築した「Floating Scape 真鶴バージョン」を展示します。



トークイベント

「真鶴アートサイトの可能性」

「アート・クリエイション」

に関わる開発を進めていく可能性についてご登壇頂く皆さまと議論させて頂くトークセッションです。

トークイベントの終了後懇親会を会場で実施します。

開催日時 5月5日(月)

16時～18時(予定)

入場料

無料(入退場自由)

キッチンカー出展

イベント期間中、琴ヶ浜研修センターの駐車場では、キッチンカーの出展が行われます。琴ヶ浜の景色を楽しみながら、さまざまなグルメをお楽しみください。

■詳細・問い合わせ

イベントホームページをご覧ください。



真鶴町総合計画できました

2025～2028年度に向けた「総合計画 後期計画」を策定しました。
2024年秋から町民対話を9回、オープンハウス形式による情報センターでの町民意見聴取、総合計画審議会を10月、12月、3月の計3回を開催するなかで、多くの町民の皆さまにご意見や声をいただき、それを反映することができました。改めてありがとうございました。

■めざすべきまちの将来像

小さくて昔から変わらないけれど、実は最先端。

のんびりスマート真鶴

1. 歩いて暮らせる町
2. みんなで分かち合う町
3. 便利な技術がひっそりと支える昔ながらの町
4. 民間の土地活用を後押しする町
5. 環境と経済を両立する町
6. 「小さな人だまり」と大きな広場のある町
7. そのままの自然が人を集める町
8. これからの時代を生き抜く力を育む町
9. 生涯学習と生涯現役の町
10. 芸術と建築を楽しめる街歩き町の町



表紙イメージ

3つの重点政策

住宅供給を増やす・公共交通を充実させる・地域通貨を導入する

◎3月の審議会ではこんな意見が出ました (答申内容)

① 町民参画と対話の充実について

- ・町民対話を通じた策定プロセスは○
- ・今後は事前の情報提供の充実、より実りある対話の場を

② 町内人材の活用と育成について

- ・町には多様なスキルを持つ人材が増えている
- ・「人材バンク」をつくり、町にいたる人材・力を活かす方策を

③ 地域通貨による経済活性化について

- ・地域通貨は「地域のつながりや感謝を表現する手段」でもある。社会実験から始め、段階的に展開を

④ 観光・交流の促進について

- ・アート活用などの交流人口増加には、来訪者の町内での消費活動を意識した仕組みづくりが重要
- ・「外の目を意識する」視点を持ち、各事業に取り組んでほしい

⑤ 重点政策の着実な推進

- ・政策実現には「あれか、これか」という選択と集中が重要
- ・進捗を定期的に評価・検証し見直して、町民へ共有を

<問い合わせ 政策推進課 内線6205>

管理栄養士の健康レシピ

「ゆっくりよく噛んで食べよう」

よく噛んで食べることは、速食いを防止して満腹感が得られやすくなり、肥満予防につながります。また、ゆっくり味わうことで、うす味・適量で満足感が得られます。あごの発育や虫歯予防、脳の発達や認知症予防にもなるなど、いいことがたくさんあります。

「たけのこ入り麻婆豆腐」

◆材料 4人分

豚ひき肉	200g
豆腐	1丁
ゆでたけのこ	150g
長ネギ	1/2本
にんにく	1かけ
しょうが	1かけ
ごま油	小さじ2
水	1カップ
鶏がらスープの素	小さじ1
砂糖	大さじ1
しょうゆ	大さじ1
みそ	大さじ1
豆板醤	小さじ1/3
水溶き片栗粉	適量
小ねぎ	お好みで

(1人分244kcal 塩分1.6g 野菜量60g)

作り方

- 1 豆腐は水切りして、1～2cm角に切る。たけのこは薄切り、長ネギ、にんにく、しょうがはみじん切りにする。ボウルに水、鶏がらスープの素、砂糖、しょうゆ、みそ、豆板醤を混ぜ合わせておく。
- 2 フライパンにごま油を熱し、にんにく、しょうがを炒める。香りが出たら、豚ひき肉、長ネギ加えて炒める。
- 3 たけのこを加えさらに炒める。ボウルに混ぜ合わせておいた調味料と豆腐を加え、煮る。
- 4 水溶き片栗粉を加えて3分程度煮込み、とろみをつける。
- 5 お好みで小ねぎをちらす。

たけのこの栄養

たけのこは食物繊維やカリウムが豊富で、便秘や大腸がんの予防、高血圧予防に効果が期待できます。

Point!!



健康こども課 内線2325

図書館だより

4月から随時入荷した新着本をご紹介します。

《一般書》

- 僕には鳥の言葉がわかる 鈴木 俊貴/著
- 世界一やばい西洋絵画の見方入門3 山田 五郎/著
- 「原子・素粒子・量子の世界」のことが 一冊でまるごとわかる 齋藤 勝裕/著
- めくるめく日本語史の世界 今野 真二/著
- 物価の歴史 平山 賢一/著
- 石器づくりで何がわかるか 長井 憲示/著

《児童書》

- たんぽぽはひとがすき 埴 村 梢/写真, 島田 泰子/文
- ひつじシステム 大串 ゆうじ/著
- おさるのしま いう ひろし/作・絵
- じんせいはいしがみついてなんぼです 木坂 涼/詩, 長谷川義史/絵
- 睡眠のひみつ 林 裕/監修
- 防災の超図鑑 茂木 健太郎/著
- にくのくいーん はらぺこめがね/著
- ぼくたちはChatGPTをどう使うか 東大カルバ・ディエム/著, 西岡 吉誠/監修
- おおわるおおかみ キャサリン・カウソーン/文, サラ・オギルヴィー/絵
- おとぎ話をかがくする 万木森 玲/訳, 原口 るみ/監修



今月の おすすめ本

僕には鳥の言葉がわかる
鈴木 俊貴/著

「シジュウカラが20以上の単語を組み合わせて文を作っている」ことを世界で初めて解明した研究者が鳥の言葉を科学的に解明するための実験方法などを、軽快に綴る。

公共施設5月の休館

まなづる図書館 ☎68-6326

6日(火)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

町民センター

5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

文

芸

<真鶴短歌会>

足に名札付けられ産ごゑあげし児の嫁ぐ日近
し 歳月連れて 清海テイ子
自らの老いと真向かふ朝の卓 予定を書きて
復唱をなす 田所仙子
コロナ禍の明けて集ひの誌に識りぬ友の名が鳴
呼 物故者となる 神田眞三
夕ぐれの花の机の上にわれを待つ猫が車庫入れまで
視つ動くともせず 竹林初江
白梅の花かぜに舞ひ去りゆきし母の優しき面
影たえず 中村みほ子
壊されしフクシマの町国々に原発回帰のこゑを
ば怖る 川崎善子

人影も灯りも音も掻き消され車窓におぼろく
霧ふかき街 新田禎子
梅の花ひと枝手向け亡き姑の五十回忌なす生
きのわがため 湯川律子
青空の濃ゆきが方に湧く雲の渦巻く中に何か
ありさう 青木智子
高々と立つ堤防の先にある海が怒りし日より
早や十四年 加藤 龍
干支と謂ふ定め事ありてこれの世に離されてゐ
るひととせの間を 温井松代

真鶴町俳句協会

茶屋街の臘月夜の下駄の音
魚屋ののぞく店先海鼠かな
蜆汁湯気立つ紙のコップ手に
風に乗りどこへ行こふか菜の花忌

都 作
英 一
せつ子
珠 絵

三婆の口の達者さ山笑ふ
剪定の節を数へて一・二・三
春昼の天を広げる大鳥居
揚ひばり小学校は丘の上

千恵子
直 美
園 子
桂 子

〈投稿〉

梅の香を聞く歩くより出店の花
しみじみと記念日重ね春の宵
白木蓮咲いた途端に無情の雨
窯たきのきげん見守る余寒かな
夏帽のお二人様や琴ヶ浜

保 夫
翠 明
灯
文 子
圭

お悔やみ

氏 名	歳	世帯主	(地 区)
堤 薫	70		(城北)
尾 森 篤子	92		(城西)
野 田 邦子	85		(城北)
田代百合子	95		(丸山)
近藤クニ子	85		(山ゆり)

※3月1日～3月31日受付分の掲載了承者のみ掲載しています。(敬称略)



いそひよカレンダー

5月

1 木	新聞・雑紙	17 土	
2 金	地域サロン 真輪/10:00~11:30/町民センター 幼・保・小・中学校合同引き渡し訓練 町の保健室/10:00~15:00/情報センター	18 日	真鶴町 家庭の日 休日・急患当番医/YKいわさきクリニック(TEL0465-60-0788) 受付時間9:00~17:00
3 土	休日・急患当番医/Jcho 湯河原病院(TEL0465-63-2211) 受付時間9:00~17:00	19 月	可燃物
4 日	休日・急患当番医/湯河原中央温泉病院(TEL0465-63-2555) 受付時間9:00~17:00	20 火	親子教室/10:00~11:30/町民センター ピン・ペットボトル
5 月	可燃物 休日・急患当番医/浜辺の診療所(TEL0465-64-1600) 受付時間9:00~17:00	21 水	中学校運動会(予備日22日) 中学校参観週間(27日まで) 可燃物
6 火	ピン・ペットボトル 休日・急患当番医/後藤耳鼻咽喉科クリニック(TEL0465-62-8777) 受付時間9:00~17:00	22 木	地域サロン きすな/10:00~12:00 /城北スクエア(旧保健センター) 育児セミナー/10:00~11:30/町民センター 粗大・不燃物
7 水	可燃物	23 金	生き活き健康相談/10:00~12:00/情報センター 町の保健室/10:00~15:00/情報センター 可燃物
8 木	地域サロン 和み/10:00~11:30/岩地区集会所 粗大・不燃物	24 土	公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区 無料相談会/13:30~15:30/町民センター2階 第3会議室
9 金	地域サロン にこにこ/10:00~12:00 /町民センター 可燃物 町の保健室/10:00~15:00/情報センター	25 日	真鶴なぶら市/10:00~13:00/真鶴港岸壁広場 休日・急患当番医/Jcho 湯河原病院(TEL0465-63-2211) 受付時間9:00~17:00
10 土		26 月	可燃物
11 日	休日・急患当番医/川越内科クリニック(TEL0465-60-3830) 受付時間9:00~17:00	27 火	出張福祉相談会/10:00~12:00/町民センター カン
12 月	可燃物	28 水	まなっこひろばおたんじょうびかい /10:00~11:00/町民センター 可燃物
13 火	住民相談/10:00~15:00/町民センター すくすく子育て相談/予約制/町民センター 乳幼児歯科健康診査/13:00~14:00/町民センター カン	29 木	新聞・雑紙
14 水	4か月児、8・9か月児健診 /13:00~13:20/町民センター おもちゃ病院/10:00~11:30/町民センター 可燃物	30 金	町の保健室/10:00~15:00/情報センター 可燃物
15 木	地域サロン 和楽/10:00~12:00/観光協会2階 献血/10:00~12:00,13:30~16:00 /小田原百貨店真鶴店 布・ダンボール・紙パック	31 土	
16 金	地域サロン 真輪/10:00~11:30/町民センター 町の保健室/10:00~15:00/情報センター 可燃物		ぼうさい まなづる 防災行政無線自動応答テレホンサービス TEL0465-69-1890(通話料有料) 夜間急患問い合わせ/湯河原消防署(TEL0465-60-0119)

人口と世帯 2025年4月1日現在 (住民基本台帳法による)

男	3,023(- 19)
女	3,451(- 12)
計	6,474(- 31)
世帯	3,364(- 5)
()内は前月比	

1人1日当たりのごみ排出量

今年3月分	985 g
昨年3月分	999 g
前年度比較	1.5% 減

ごみの分別にご協力をお願いします



今月の納期

軽自動車税(1期分)6月2日
国民健康保険税(2期分)6月2日
介護保険料(2期分)6月2日
上下水道料(5月分)5月31日

※下水道接続にご協力をお願いします。
※税金などのお支払いは、口座振替をご利用ください。

町の位置:東経139度8分14秒、北緯35度9分30秒(国土地理院より)
町の面積:7.05km²